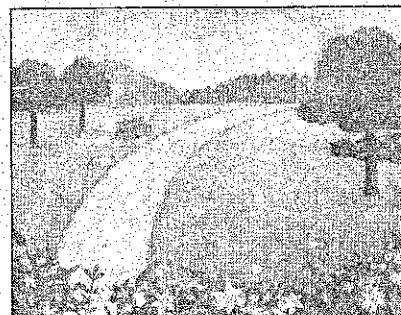


あるのだそうです。将来的には広告費だけで運営が可能となれば、「タクシー無料」という世の中になっているかもしれないというのです。ということは、もう個人で車自体を持つ必要がなくなるかもしれないわけです。

自動運転によって増えるもの

京都大学の研究者たちによるシミュレーションでは、自動運転のタクシーが普及すれば、必要な自動車の総数は84%も削減されるだけでなく、駐車場の面積も71%が不要となるそうです。

あの電気自動車で有名な「テスラ」のCEOイーロン・マスク氏も、完全自動運転ロボタクシーの発表に関わって次のように述べています。



本当に面白いのは、これが私たちの住む都市にどう影響するかです。街を車で走っていると、至るところに駐車場があることに気づきます。自動運転の世界では、駐車場(Parking lots)を公園(Parks)に変えることができます。つまり、Parking lots から「-ing lot」を取り除くのです。

私たちが住む都市に緑地をつくる大きな機会があります。それは本当に素晴らしいことだと思います。

マスク氏に近い方の話によると、マスク氏はテスラの車が何台売れることには全く興味が無いそうです。彼の最大の関心事は“化石燃料の車を減らしたい”、さらに“自動運転化を進めれば緑の多い理想の都市を実現できる”ことだそうです。おそらく“地球温暖化を止めたい”という構想を持っているのではないのでしょうか。自動運転で「ヒト」を楽しめるのではなく、人類、いや世界、地球を救うことが本当のねらいのようです。頭の良い方が考えることは、いつも想像をはるかに超えています。

ちなみに、人間、少々不便な方が頭も使うし体も使うので、脳や体にとっていいそうですよ。京都大学の川上浩司氏の『不便益のススメ』(ミシマ社&インプレス)を読んでみてはいかがでしょうか。

ごめんなさい、もしあなたがふっとでも行き過ぎるを感じているなら、不便をとり入れてみてはどうですか？

川上浩司氏

前のおたよりでお知らせしましたように**今年度最後の青少協2月定例会は2月13日(金)です！**

カンガエル算数

先月のお題

国語と社会と理科と算数のテストをしました。ある子どもの国語と社会の平均点は78点、社会と理科の平均点は71点、理科と算数の平均点は65点でした。

- (1) 4科目すべての平均点は何点ですか。
- (2) 国語と算数の平均点は何点ですか。(明星中女子部)

(1) 国・社・理・算の合計点数は $78 \times 2 + 65 \times 2 = 286$

$286 \div 4 = 71.5$ 答え 71.5 点

(2) 4科目合計点から社・理の合計点 $71 \times 2 = 142$ 点を引けば国・算の合計点となるので $(286 - 142) \div 2 = 72$

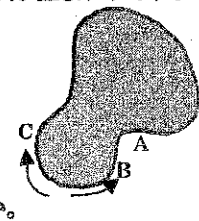
答え 72 点 (もっと別の解き方もあります)

では、今月の問題をどうぞお楽しみください。

今月のお題(旧大三中)

池のまわりを1周する道があります。A、B、Cの3人は、同じ場所から同時に出発しました。AとBは右まわり、Cは左まわりです。

Aは毎分80m、Bは毎分65mの速さで歩きました。Cは出発してから20分後にAと出会い、それから2分後にBと出会いました。池のまわりは何mですか。



いくせい通信

Smile up!

～不登校の要因は？/自動運転のその先～

2026.01.23

No.10

酒田市青少年指導センター
酒田中央西町2-59
TEL 0234-24-2901

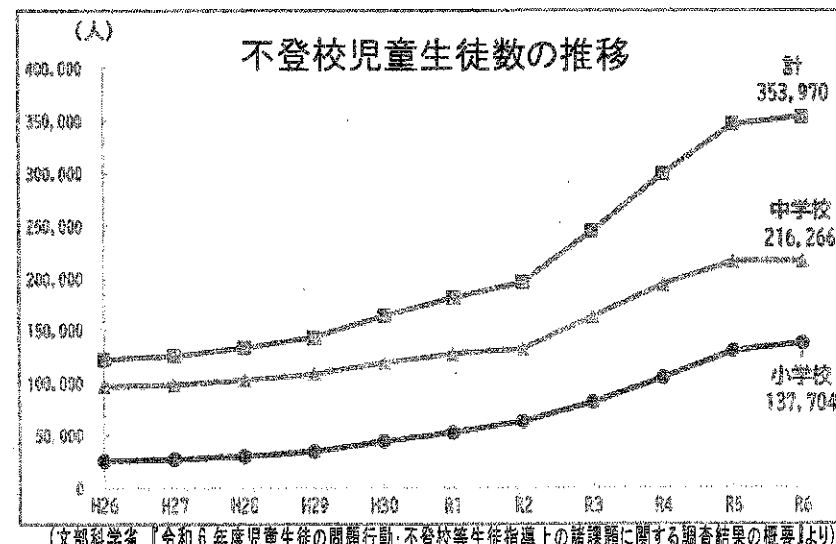
新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。のんきな大人にとっては“飲み過ぎて疲れたなあ”とか“正月太りが気になるわ!”とかぼやいている時期かもしれませんが、1月と言えば大学のセンター試験をはじめ、高校入試、致道館中入試など、緊張の時期を迎えている子どもたちもいるわけです。そんな子どもたちにとってもすばらしい1年となるよう、また青少年育成に関わる全ての方のみなさまにとっても佳き1年となることを心よりお祈り申し上げます。



不登校が増えていきますね

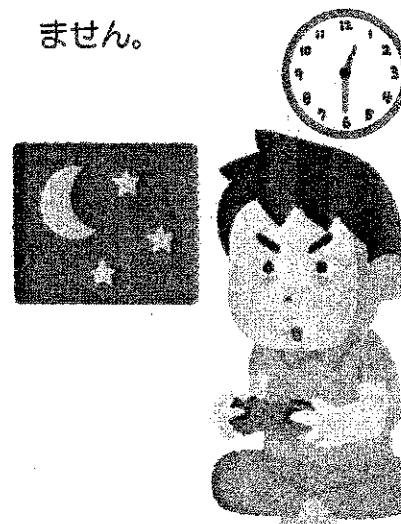
不登校の児童生徒数は、右のグラフの通りコロナ禍以降急激に増えています。その数は、ご覧の通り10年前の約3倍まで激増しているのです。

コロナで自宅待機や児童生徒の交流規制などがあり、学校に行けない日々があったり、人との関わりが極端に少なかったりしたことも要因の一つかもしれません。



また、昔の不登校は“家にいるのがあまり心地よくなかった”らしいのですが、ゲームやスマホなどデジタル機器が魅力的に発達してしまった現代社会では、家に引きこもることが苦にならなくなっているからではないかとも言われています。

しかし、それはあくまでも、不登校になってしまった後のことで、不登校となったきっかけの主要因は別にあるわけです。そこで、文部科学省が毎年発表している「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」をのぞいてみましょう。



*R1～R6 年度データ。R5 からはそれまでと集計のカテゴリーが少し変わっています。また、R6 の「その他」の内容も若干変わりました。

不登校の要因	学校関係								家庭関係			本人		その他
	いじめ	いじめ以外の友人関係	先生方との関係	学業不振	進路の不安	入学や進学への不適応	スポーツ・部活動等への不適応	学校の決まり	家庭生活の変化	親子のかかわり	家庭内不和	あそび・非行	生活の乱れ	
R1	0.3%	15.1%	1.6%	7.2%	1.0%	3.4%	0.7%	1.1%	3.1%	10.2%	1.8%	9.1%	39.9%	5.4%
R2	0.2%	10.6%	1.2%	5.4%	0.8%	3.3%	0.4%	0.8%	2.9%	8.9%	1.8%	12.0%	46.9%	4.9%
R3	0.2%	9.7%	1.2%	5.2%	0.6%	3.3%	0.3%	0.7%	2.6%	8.0%	1.7%	11.7%	49.7%	4.9%
R4	0.2%	9.2%	1.2%	4.9%	0.7%	3.1%	0.3%	0.7%	2.6%	7.4%	1.6%	11.4%	51.8%	5.0%
R5	1.3%	13.3%	3.0%	15.2%	4.0%			2.0%	7.2%	12.4%		26.4%	55.3%	13.6%
R6	1.4%	13.2%	3.1%	15.6%	4.7%			2.0%	8.0%	12.6%		28.9%	54.4%	19.2%

ちょっと細かい数字が並んでいて見づらいかもかもしれませんが、不登校のきっかけとなった要因を見て「意外」と思いませんか？不登校というと、「学校に行けないのだから、その原因は学校にある！」と思われがちですが、データを見るとどうもまったく違うようです。しかも、「いじめは上位だろうな！」と考えていた方も多いと思いますが、実は要因別データでは最下位なのです。

“いじめ”じゃないなら、何がきっかけなの？

では、「いじめ」が原因じゃないなら、何がきっかけで不登校になってしまうのでしょうか？学校に行きたくない原因が明確であるなら、それを解決できれば再び学校に行くことができるかもしれません。たとえば、友人関係のトラブルであるなら、仲直りをしたり、その友人と距離を置いたりすれば解決することもあるでしょうし、先生との相性が原因である場合、学校に伝えて配慮してもらえれば解決するかもしれません。でも、集団の中でくらしていれば、友だちや先生と馬が合わないとかトラブルになってしまうということはよくあることです。もしそれが原因ならすべての子どもが不登校になってしまいます。それに、学業成績が原因であれば、成績の悪い子どもたちから順に不登校になってしまうはずです。

ですから、それらの要因は本当の要因ではないのではないかと考えた方がいいように思うのです。実際、目の前の問題を解決しても、やはり再登校できないことが多くなっているし、たとえ学校を転校しても、またすぐに不登校になってしまうのです。

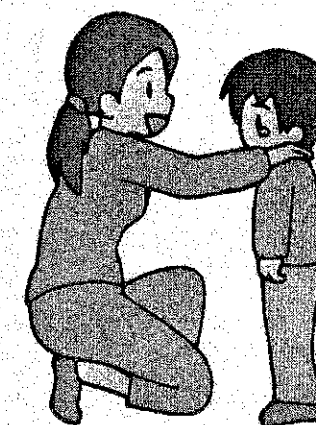
最近の子どもは「打たれ弱い」とか「レジリエンスが低い」などと言われていますが、どうも主な要因である子どもたちの「無気力・不安」「生活リズムの乱れ、あそび、非行」や「親子のかかわり」から、子どもたちの課題を考える必要があるよう

レジリエンスはいろんな力が合わさったもの



です。つまり、主要因自体ではなく、そうになってしまう子どもたちの思考、生活様式などを改善していけばいいのではという発想です。

不登校だけでなく、問題行動や不登校などの子どもたちに共通している課題に「自立できていない」「物事を自分事として考えない(誰かのせいにする)」「きちんとした生活を送れる枠組み(しつけ)が入っていない」ことなどがあげられると思います。



※紙面の関係でこの続き(親のかかわり方の問題点と改善策)については次号に回します。

もちろん、問題行動をする子どもや不登校の子どもたちへの専門的なカウンセリングは必要でしょうが、これらの生活課題を改善できれば、子どもたちはそう大きく道を外した行動をしたり、学校へ行けない日が続いたりということが減ると思うのです。

ただ、これらの支援・指導は、カウンセラーが子ども本人に行うだけでは改善は困難だと思います。その子どもにかかわる多くの大人(親・教師など)が、子どもの自立・自律に向けたかかわりをしていくことで、物事が大きく動き出すように思います。

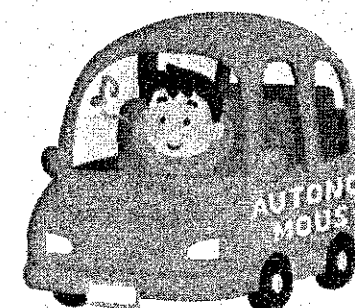
自動運転のその先

前号でお話させていただいたように、ChatGPT などデジタル技術の進歩は本当にめざましく、世の中どんどん便利になっているように思います。出前講座の中で子どもたちにもよく言うのですが、これらの技術進歩の恩恵は、悪い人たちも平等に受けられます。ですから、毎日のように「投資詐欺」だの「二重警察官詐欺」だのがニュースで流れてくるのも当然と言えるでしょう(昨年のネット詐欺被害は1000億円を超え過去最高額となる見込みのようです)。

世の中便利になればなるほど、「ヒト」のくらしは楽になるのかもしれませんが。

では、最近テレビのCMでも見る“車の自動運転”についてはどうなのでしょう？私たちが使っている車が自動運転化したら、世の中はどうなるのでしょうか？

ない頭を絞って考えてみました……運転が楽になる？ 交通事故が減る？ 渋滞が緩和される？ タクシーやバス、トラックが無人化になる？ そもそも免許がいらないかな？



確かに便利にはなりそうですが、みなさんはどう思いますか？まあ、いくら自動運転になったとしても何らかの「免許」は必要になるとは思いますが…。

自動運転に詳しい方の話によると、車が自動運転化されるとタクシーが無人化になりますが、同時に24時間稼働となり、しかも人件費がかからない分、運賃が現在の10分の1になる可能性が

